



培土は早めに開始しよう！ 麦跡の作業は計画的に！

培土は、ほ場条件の良い時に早めに開始し、適期内に終わるようにしましょう。
大麦の成熟期が平年より遅れています。麦跡大豆の播種は大麦収穫後、直ちに行ってください。

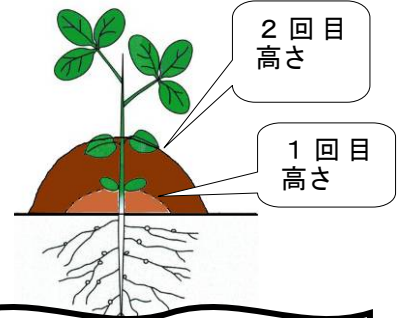
1. 培土の実施・・・1回目は遅れずに！ 2回目は確実に！

- ・ 培土作業は、ほ場条件の良い時に**早めに開始**して下さい。
- ・ 畝立播種でも必ず培土を行ってください。

<目安>

1回目: 播種後 20~25 日頃(本葉2~3枚頃に子葉が埋まる程度)

2回目: 播種後 30~35 日頃(本葉4~5枚頃に初生葉が埋まる程度)



株元までしっかりかける！

2. 麦跡大豆の播種・・・栽植密度を高めて目標本数を確実に確保！

- ・ スプロケットと目皿の調整は必ず行いましょう。
- ・ 播種速度は**ゆっくり歩く程度**とし、急がず確実に種子を落とす。

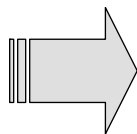
試し播きで種子量を確認して下さい！

品種名	播種量 (大粒の場合)	栽植本数 (最終的な苗立数)	1m間の目安 (条間 85 cm)	スプロケット 目皿側 - 車輪側	目皿	いみず野有機1号
エンレイ	6.5kg/10a	16,000本/10a	14本	11-10	B22	35kg/10a
オオツル	5.0kg/10a	12,000本/10a	10本	10-11	B3	

3. 排水溝の点検・・・水が確実に落ちるように排水溝の手直しを！

- ・ 培土後にできた溝と額縁排水溝は**確実に連結**して下さい。
- ・ 降雨後は、ほ場を巡回し水がたまっていないか必ず確認して下さい。

スコップ
を持って
手直し！



手直しで
排水良好！

JA栽培管理記録とGAPチェックシートを記入しましょう！

【お問い合わせは JA いみず野本店 第2事務所 営農施設課 TEL52-6805
高岡農林振興センター 農業普及第二課 射水班 TEL26-8478 まで】